

# 2022年度 TASC 助成研究 募集のお知らせ

次のいずれかのテーマについての

## 人文科学・社会科学

の研究に対し、助成を行います。

- ① 嗜好品、あるいは嗜好品に関連する産業や企業に関する歴史・文化等の研究
- ② 嗜好品の摂取・利用が、人間の心理・行動・価値観・欲求・健康観・幸福感、あるいは社会に与える影響の研究
- ③ 上記①,②以外の人文科学・社会科学の分野における嗜好品に関する研究

(注) 本助成における嗜好品とは、たばこ・酒・茶・コーヒーなどの「栄養摂取を目的とせず、香味や刺激などを得るための飲食物」を指します。

詳しい応募要領・お問い合わせ先や過去の採択テーマ一覧などは、TASCホームページ「研究助成」のコーナーをご覧ください。

### 募集の概要

- 助成対象者  
日本国内の大学、研究機関、博物館等に所属する研究者(非常勤での在職者、大学院生も可)とします。
- 助成金額  
1件につき原則として50万円、75万円または100万円とします。年間の助成総額の上限は原則として650万円です。
- 研究期間  
2022年4月1日から1年間
- 申請受付期間  
2021年10月1日(金)から2021年12月1日(水)当日消印有効  
※電子メールの場合当日必着
- 審査決定  
2022年3月
- 助成金の交付  
2022年4月以降
- 募集要項、申請書  
募集要項は公益財団法人 たばこ総合研究センター(TASC)ホームページの「研究助成」をご覧ください。  
また、申請書は当該ホームページからダウンロードしてください。  
**今年度募集より、申請手続きを簡略化いたしました。**申請は、郵送または電子メールに申請書のPDFファイルを添付する形にてお願いします。

#### <参考>

#### 2021年度 採択テーマの一覧

コロナ時代における嗜好品を楽しめる空間創出の試みに関する研究
スポーツバーにおける飲酒コミュニケーションを介した地域に根差すファンダムの形成過程に関する調査研究
不安がコーヒーの味評価に及ぼす影響
地域ごとの所得水準の差に着目したたばこ消費の地域別価格弾力性推定と最適課税
経営史から見た日本製茶産業の国際化(1990-2020年)
オランダのコーヒー文化に関する会計史的研究:なぜ、コーヒーが選ばれたのか?
古典的条件づけの観点から考えるカフェインレスコーヒーの効能
オンライン茶道の心理的側面を満たす技術的最低要件

受付  
3.10.-1  
研究推進室